

■適合車種 …100系ハイエース バン/ワゴン(※一部グレードAピラー要加工)

構成部品

| NO | 品名 | 個数 | 備考 |
|----|---------------|----|----|
| ① | ツィーター付ピラー本体 | 2 | 左右 |
| ② | ツィーター接続用配線(右) | 1 | 白青 |
| ③ | ツィーター接続用配線(左) | 1 | 黒白 |
| ⑤ | 取付説明書/保証書 | 1 | 本書 |

警告

- 車体に穴をあけて取付する場合は、パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認の上、これらと干渉や接触することがないように注意して行って下さい。火災の原因となります。
- 車体のボルトやナットを使用して機器の取り付けやアースを取る場合は、ステアリング、ブレーキ系統やタンクなどの保安部品のボルト、ナットは絶対に使用しないで下さい。これらを使用しますと、制動不能や発火、事故の原因となります。
- 取り付け作業前には、必ずバッテリーのマイナス端子をはずしてください。プラスとマイナス経路のショートによる感電や怪我の原因となります。
- コード類は、運転操作の妨げとならないよう、テープ等でまとめておいてください。ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻きつくと事故の原因となり危険です。
- 電源コードの被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対に止めてください。電源コードの電流容量がオーバーし、火災、感電の原因となります。
- ヒューズを交換するときは、必ず規格容量(アンペア数)のヒューズを使用してください。規格容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。
- 万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な匂いがするなどの異常が起きた場合は直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に相談してください。
- エアバックの動作を妨げる場所には絶対に製品の取り付け、配線はしないでください。エアバックシステムが正常に動作しないため、事故の原因となります。
- 視界や運転の妨げとなる場所へは取り付けしないでください。交通事故の原因となります。
- ドリル等で穴あけ作業をする場合は、ゴーグル等の目を保護するものを使用して下さい。破片などが目に入ったりして怪我や失明の原因となります。



誤った使用・取付を行うと、人的な障害を負う事故が発生したり、物的損害につながる可能性がありますので必ずお守りの上ご使用下さい。

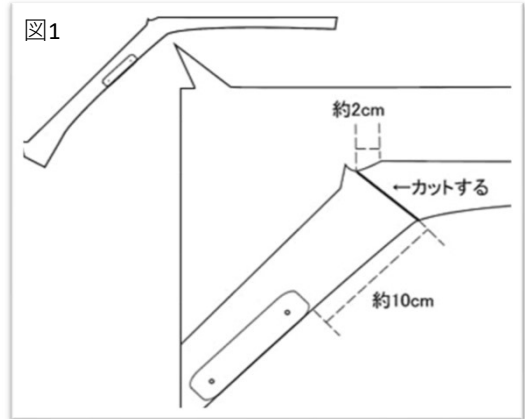
注意

- 接続したコードや使用しないコードの先端など被覆がない部分は絶縁性テープ等で絶縁して下さい。ショートにより火災、感電の原因となります。
- 本機の取付・配線には、専門技術と経験が必要です。安全のため必ずお買い上げの販売店に依頼してください。誤った配線をした場合車に重大な支障をきたす場合があります。
- 必ず付属の部品を指定通り使用してください。指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品を破損したり、しっかりと固定できずに外れることがあり危険です。
- 雨が吹き込むところなど、水のかかるところや湿気、埃、油煙の多いところへの取り付けは避けて下さい。本機に水や湿気、埃、油煙が混入しますと、発煙や発火、故障の原因となることがあります。
- 取り付け説明書で指定された通りに接続してください。正規の接続を行わないと、火災や事故の原因となることがあります。
- エアバッグ装着車に取り付ける場合は、車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行って下さい。エアバッグが誤作動する原因となることがあります。
- 車体のねじ部分、シートレール等の可動部にコード類をはさみ込まないように配線をしてください。断線やショートにより、事故や感電、火災の原因となることがあります。
- コードが金属部に触れないように配線してください。金属部に接触しコードが破損して火災、感電の原因となることがあります。
- コード類の配線は、高温部を避けて行って下さい。コード類が車体の高温部に接触すると被覆が溶けてショートし、火災、感電の原因となることがあります。
- 取り付け場所変更時は安全のため必ず取付店へ依頼してください。取り外し、取り付けには専門技術が必要です。
- 本機を車載用として以外は使用しないでください。感電や怪我の原因となることがあります。
- ケーブル・コードをアルコール、ベンジン、シンナー、ガソリン等の揮発性のもので拭かないでください。表面処理を傷める原因となります。

取付手順 <作業中は、製品に傷がつかないように十分ご注意ください。>

■ピラーの取り外し

- アシストグリップを外す。
- 純正Aピラーのツメのかん合を外し、Aピラーを取り外す。
- 図①のような一体型Aピラーの場合は、カットが必要となります。
目安は図を参考に位置を決め、線を引きカットをする。
左右両方とも同じ要領でカットして下さい。
カットした上部部分のみ使用します。
- デッキ側からの配線を接続する。



| ツイーター側配線 | | 純正スピーカー配線 | |
|----------|---|-----------|--|
| 白線: 右+ | → | 薄緑 | |
| 青線: 右- | → | 青 | |
| 黒線: 左+ | → | 桃 | |
| 白線: 左- | → | 紫 | |

※社外デッキが付いている場合は取説等で配線の色をご確認下さい
※グレード・年式・型式によっては配線のカラーが異なる場合があります。

- 逆の手順でAピラーを戻す。



株式会社ジェイクラブ
〒590-0155 大阪府堺市南区野々井269番地1
TEL 072-295-5288 FAX 072-295-5388
e-Mail info@j-club.info